第43回全日本レディースバドミントン選手権大会(都道府県対抗)

東京都予選会 及び 2部・3部

競技上及び審判上の注意事項

令和7年5月13日(火)

武蔵野総合体育館

- 1 本大会は(公財)日本バドミントン協会「令和7年度 競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程」並びに本大会運営規程により行う。
- 2 試合は延長30点までの21点ラリーポイント制。但し2部、3部は21点打ち切りとする。
(2部・3部は試合の進行により点数を変更する場合も有る)
- 3 インターバルについて、
1部は、一方のサイドが11点になった時に60秒を超えない、
第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えない
インターバルを認める。
2部・3部は、インターバルは無し。但しゲーム間での給水・汗拭きを認める。
- 4 試合前の練習は、1部は全ての試合において2分以内。
2部・3部は初戦のみ、トスをしてから2分以内とする。
- 5 試合の進行により、コートを変更して行う場合もある。
- 6 1部は勝者・敗者とも1人ずつ線審、2部・3部は敗者主審・線審、勝者1人線審とする。
- 7 遅刻は天災及び事故証明の出る遅刻以外は認めない。
- 8 競技中の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
- 9 背面表示については、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条に準ずる。
2部・3部に関しては、都道府県名・クラブ名を明示すること。(選手名入りでも着用可)
- 10 モバイル機器(ipad、携帯電話等)による試合中のアドバイス・コーチングを禁止する。
- 11 競技中の事故等への応急処置は行うが、以後の責任は加入保険内での対応とする。
なお、参加選手のスポーツ保険の加入は任意です。
- 12 大会結果・写真等は、関連ホームページ・報道機関に提供、公開されることがある。
- 13 盗難に注意し、貴重品等の管理は各自の責任で行うこと。